

ふらっと.come!

平成28年3月1日 第45号

発行者 特定非営利活動法人船橋福祉相談協議会 「ふらっと船橋」
〒273-0021 船橋市海神1-31-31 ジュネス海神101
TEL 047-495-6777 FAX 047-495-6776
HP <http://flat-funabashi.com/>
Email flat-funabashi@key.ocn.ne.jp



昨 年 末 に 起 き た 事

NPO 法人船橋福祉相談協議会 理事長 宮代 隆治

世相の中に「少子高齢化」問題の影が色濃く反映される今日、障がい福祉の世界も当然同時進行の様相が見て取れます。

昨年末、クリスマスイブの日に連絡が入りました。長年、私どもの法人が運営する就労系施設を利用していたAさん、そのお母さんが体調不良を訴えられ緊急入院されたとのこと。遠路駆け付けたAさんの妹さんから、兄であるAさんの生活の場を至急見つけたいが…、との依頼でありました。Aさんは今年67歳、ずっと昔に中学校を卒業後就職され、以来30年以上も勤めていらっしゃいました。その会社の倒産もあったり、ご自身の高齢化もあり、離職と同時に当方の施設をご利用となった次第です。ずっとお母さんとの二人暮らしであり、そのお母さんも91歳になられていました。

Aさん、最近は見えての心身の衰えがあり、ほとんど施設には通えなくなっていました。ご高齢のお母さんとの暮らし、とても気になるご家庭であり、お母さんには週2回のヘルパーさんが訪問したり、当方の施設職員も時折様子をお伺いしたり、そんな最中の出来事でした。Aさんは、若い頃は就労できるくらいの人であり、日常生活の大半はご自身で賄われますが、お料理したりや金銭の管理等は難しい。何より、一人きりで過ごすことの不安が、妹さんには懸念の種になりました。

私たちも思いは同じです。日々、ご様子を窺うことはできますが、不自由なくAさんの生活を支援するには、もっと至近で頻繁にサービスの提供の可能な体制が望ましい、と判断しました。たまたま、通っていた施設に隣接してグループホームが建っており、そのホームの入居者のお一人が退去され、空いた部屋がありました。ご本人にその紹介をすると「ホームに行っても良いよ」とのお返事を頂き、体験という形で入居して頂きました。こうして、年末年始を過ごして頂き、その後正式に入居の契約を交わし、そのまま利用という事になりました。以上のような緊急時、入所支援施設でのショートステイが一般的に使われるサービスです。しかし、どの施設も常々利用満杯気味であり、本当に緊急時今すぐ何とか、の場合の受け入れ体制が整っているのか、は危ないものがあります。

今回、偶然に定員の空いたグループホーム身近にあり、ご本人の同意も得ることができ、事なきを得ました。Aさんにとっても、通い慣れた場所であり、見知った職員の居た事も納得の一因だったかも知れません。

頻繁ではありませんが、たまにこのように緊急、切羽詰まった状況下、即何らかの福祉サービスに結び付けなければならない事態が起きます。同居するご家族の高齢化は、この傾向に拍車を掛けます。「少子高齢化」問題の延長線上に障がい者、そしてご家族の高齢化を捉え、公的制度の中にこの問題への対応を、具体的に作り上げなければなりません。同時に考えさせられます。眼前にマッチするサービスが不足或いは見当たらないときも、私たちは何らかの手を差し伸べ、障がいのある人の生活を護らなければなりません。制度がないから…、では許されないでしょう。

ケースワーカーの一員となりました！

障害福祉課 和泉澤 森崎

1 自己紹介をお願いします (和泉澤) (森崎)

4月に障害福祉課に異動してまいりました和泉澤と申します。入所10年目です。入所から4年間、生活支援課にも在籍していました。

相談支援係でケースワーク班に所属しています森崎と申します。私は障害福祉課に配属されて10ヵ月になります。平成26年度までは民間の化学メーカーに在籍しておりましたが、船橋市への転職を決意して平成27年度より障害福祉課に配属となりました。

2 現在市役所ではどのような仕事をされていますか？

日頃の業務は、主に障害福祉サービスの利用についての相談等になります。その他にも関係支援機関との会議や、障害福祉サービスの利用に関わる調査等で外出することも多く、多くの方と接する機会があります。

その他、障害者就労に関する事業も担当しています。

その他、ボランティア団体と連携してボランティア員の派遣を行う事業等も担当しています。

3 現在の仕事について感じていることを教えてください

ひと言でいえば難しいです。制度的なこともあります。大前提として「対ひと」であることから、同じ障害であっても、その方のおかれている状況等によって、対応は同じものではないのだ、と日々痛感しています。

障害福祉課に寄せられる相談の中には、行政での対応の範疇を超える場合もあります。解決したいと想う一方で、現状の法律や障害福祉サービスの制度では解決できない現実に自身の力の無さを感じます。

4 仕事のやりがいを感じる瞬間はありますか？

緊急の案件など、突発的な対応を求められることが多々あり、関係機関等と協力しながら、問題解決に至ったときは、素直によかったなと思います。

障害者ご本人・ご家族が御礼を仰って下さった時に一番のやりがいを感じます。自分自身まだまだ勉強中の身ではありますが、一人でも多くの方の不安を和らげていけるような職員になっていきたいと思えます。

5 ありがとうございます。今後の目標を教えてください

まだまだ不勉強な部分もありますので、知識を蓄え、頼られるケースワーカーになりたと思っています。今後ともよろしくお願いします。

まだまだ未熟ではありますが、障害者ご本人・ご家族が市役所に相談しに行ってよかったと思っていただけるように、これからも学ぶ姿勢を忘れずに日々精進して参りますので、今後とも宜しくお願いします。

お知らせ！！

-ふらっと船橋-

●NPO 法人船橋福祉相談協議会理事会

日時：3月16日(水)

18時から

場所：市役所 602会議室

●FAS-net 連絡!!

例会

日時：3月18日(金)

14時から

場所：船橋市職員研修所

601研修室

